

新潟職能短大通信

新たな電気エネルギー制御科がスタート!

最近、自然エネルギーに関心が高まり、太陽光発電や風力発電が注目されていますが、小型の水力発電も開発が進んでいます。

今回は、マイクロ水力発電の一つである用水路用の「らせん水車発電」をご紹介します。

日本では、戦前まで農家用動力源として水車がお米の脱穀作業や藁加工作業に使用されていました。

この農業用の水力を発電に使うというわけです。

水力発電というのは、水の落差・速さ・圧力によって発電容量が決まります。

最近の用水路用の「らせん水車発電」は、落差が1m未満でも行うことができ、写真にある300wの小型発電機ですと年間約2100kwhの発電量が得られます。

この小さな発電機で、一般家庭用の太陽光発電(3kwで年間発電量約3000kwh)の2/3の発電量が得られます。



京都市立伏見工業高等学校
足立先生撮影

米所新潟には、多くの用水路があり、用水路発電に適した地域と言えます。

当短大では、今年度から新たに電気エネルギー制御科がスタートしました。

新科では、自然エネルギーである太陽光発電や風力発電も学びます。

これら自然エネルギーに加え従来のエネルギーを学んだ学生が、地元企業に就職し、地域に貢献できればと思います。

電気エネルギー制御科
講師 島崎 恵介

新発田市にぎわい商品券第四弾 取り扱い店舗・事業所募集中!!

九月三十日(日)から販売するにぎわい商品券第四弾の取り扱い店舗・事業所等(取扱事業者)を募集します。発行総額 二億三千万円

券の種類 共通券(一万一千円・専門券(二万二千円)・二万三千円を一セットとし、二万円で販売(十五%のプレミア率で共通券(十一枚)・専門券(十二枚)計二十三枚を一セットとして販売)対象者 市内に店舗、事業所等があり、次の業種を営む方
小売業・飲食業・サービス業・建設業・その他
申込期間 平成二十四年八月七日(火)まで
申込期間にお申し込みください
TEL 二一―一八九

若者の自立支援を考える シンポジウム

◆日 時:平成24年8月19日(日)

午後2時〜午後4時30分

◆場 所:新潟市万代市民会館6階ホール

◆参加費:無料(定員200名)

<お申込み・お問合わせ先>

電話、ファックス、Eメールにてお申込みください。

新潟地域若者サポートステーション

◆電話:025-255-0099

◆ファックス:025-255-0102

◆E-mail: nigts@roukyou.gr.jp

ふとまたすが描く 未来のために

新潟県エコ事業所認定

SHOEI 昭栄印刷株式会社

〒959-2415 新潟県新発田市住田97
TEL 0254-39-6000(代) FAX 0254-39-6003
〒106-0044 東京都港区東麻布3-4-18-4F
TEL 03-3584-0277(代) FAX 03-3584-0422
●営業所 新潟営業所・大阪営業所

あなたの笑顔を第一に個人から企業・団体まで納得と安心の総合法律事務所
遺言・相続・交通事故・多重債務の初回相談は45分まで無料です。



弁護士法人

新潟第一法律事務所

Niigata Daiichi Law Office

新発田事務所

所長・弁護士大橋 良二

新発田市中心4丁目2番6号【新発田駅前並み】TEL.0254(21)4300(代) 受付時間/月〜金曜9:30〜17:00

事務所ホームページ 新潟第一 弁護士 検索 http://www.n-daiichi-law.gr.jp



koyanagi

小柳産業株式会社

TEL 0254-22-7010 FAX 0120-538-587

新発田の葬送と共に、創業100年 “愛すれば〜まちひと〜ころ〜”

ご葬儀は

【葬儀・生花花環・仏壇仏具・霊柩車】

24時間受付 TEL(0254)22-2882(代表)



マルフヂ葬祭

どちらの式場へも病院から直接ご安置が出来ます(安置室完備)

“桜のぬくもり” 緑町斎場



アートホール 桜

(国道7号沿、二葉小前)

“城下のやすらぎ” 大手町斎場



メモリーナ新発田マルフヂ会館

(新発田城近、西高校前)